

マネロン・ 金融犯罪対策への 取組強化について



最近、様々な金融犯罪が発生し、その手法や手口も巧妙かつ高度になってきています。新聞等での報道を見て心配に感じておられる組合員・利用者の方々も多いのではないかと思います。また、国際的に金融機関が取り組まなければならない課題として、マネー・ローダリングおよびテロ資金供与対策（以下「マネロン対策」）の重要性が益々高まっています。マネロン・金融犯罪対策に取り組むことは、信用事業を営む当組合の責務でもあります。

当組合では、金融機関としての信頼性を確保するため、そして、お客様の大切な財産を金融犯罪からお守りするために、マネロン・金融犯罪対策の取組みを重要な経営課題と位置づけて、一層力を入れて取り組むこといたします。

そこで、マネーローンダリングおよび金融犯罪対策の更なる重要性を深く認識し、信用部金融課内にてマネロン・金融犯罪対策リーダーを任命し、組合全体としての取組みの定着化・高度化に向けて、職員の先頭に立って取組みを進めてもらう予定です。

また、私を含め経営陣も主導的な役割を果たしながら、当農協一丸となって対策の強化に取り組んでまいります。経営層が率先して方針策定や体制整備、進捗管理を行うことで、実効性の高いリスク管理体制の構築を推進し、組合員・利用者の方に安心して当組合を利用いただけるよう取り組んでまいります。

令和7年12月1日

代表理事組合長 飯 島 浩